

「有望アスリート海外強化支援」
ターゲットアスリートの新規選定について

日本スポーツ振興センター(JSC:JAPAN SPORT COUNCIL)は、平成 28 年度より「有望アスリート海外強化支援」事業(以下「本事業」という。)を実施しております。本事業では、現在事業実施中のターゲットアスリート 10 名に加え、スノーボードアルペンの三木つばき選手とスノーボードフリースタイルの川上蒼斗選手を新規選定しましたのでお知らせします。

記

■有望アスリート海外強化支援ターゲットアスリート

＜追加ターゲットアスリート＞

- 三木 つばき／川上 蒼斗【公益財団法人全日本スキー連盟】 ※10月4日付

＜既存ターゲットアスリート＞

- サニブラウン アブデルハキーム【公益財団法人日本陸上競技連盟】
- 金戸 凜【公益財団法人日本水泳連盟】
- 綿貫 陽介／佐藤 久真莉【公益財団法人日本テニス協会】
- 張本 智和／平野 美宇／伊藤 美誠／早田 ひな【公益財団法人日本卓球協会】
- 阿部 一二三／芳田 司【公益財団法人全日本柔道連盟】

※各アスリートの詳細については、別紙参照

■「有望アスリート海外強化支援」事業とは

- 本事業は競技力向上事業(戦略的強化事業)の1つであり、2024年オリンピック・パラリンピック夏季競技大会(パリ)及び2026年オリンピック・パラリンピック冬季競技大会(ミラノ/コルティナダンペッツォ)において金メダル獲得が期待される競技者をターゲットアスリートとして、集中的・計画的な海外における強化活動を行うものである。
- ターゲットアスリートとそのターゲットアスリートを核として組織化したコーチ、トレーナー、サポートスタッフ等を同時に海外派遣することにより、一貫指導が行えるとともに、世界最高水準の指導法に触れることで強化スタッフの指導力等の向上も目指す。
- 日本では受けられない専門家からの指導を受ける、日本にはいないトレーニングパートナーとトレーニングを行う、日本で揃えることのできない環境(施設)を活用するといった目的の活動を実施する。
- 本事業で実施する活動の基となる「ターゲットアスリート海外強化プラン」は、2024年オリンピック・パラリンピック夏季競技大会(パリ)及び2026年オリンピック・パラリンピック冬季競技大会(ミラノ/コルティナダンペッツォ)での金メダル獲得を目指すための中長期的な計画である。
- 選定に際して公正・公平を保つため、公募を受け付けた上で、外部有識者を交えた選定会議での審査、評価に基づきターゲットアスリートを選定した。

■選定における選手の条件

- 2024年オリンピック・パラリンピック夏季競技大会(パリ)及び2026年オリンピック・パラリンピック冬季競技大会(ミラノ/コルティナダンペッツォ)において金メダル獲得が期待される選手であり、その競技においてロールモデルになるような選手
- 目標とする競技種目において、すでに頭角を現している選手
- ナショナルチームや所属チームでの強化活動以外で本事業趣旨に合致した海外強化活動を必要とする選手
- 1年を通して海外強化活動を定期的に行うことができる選手が望ましい

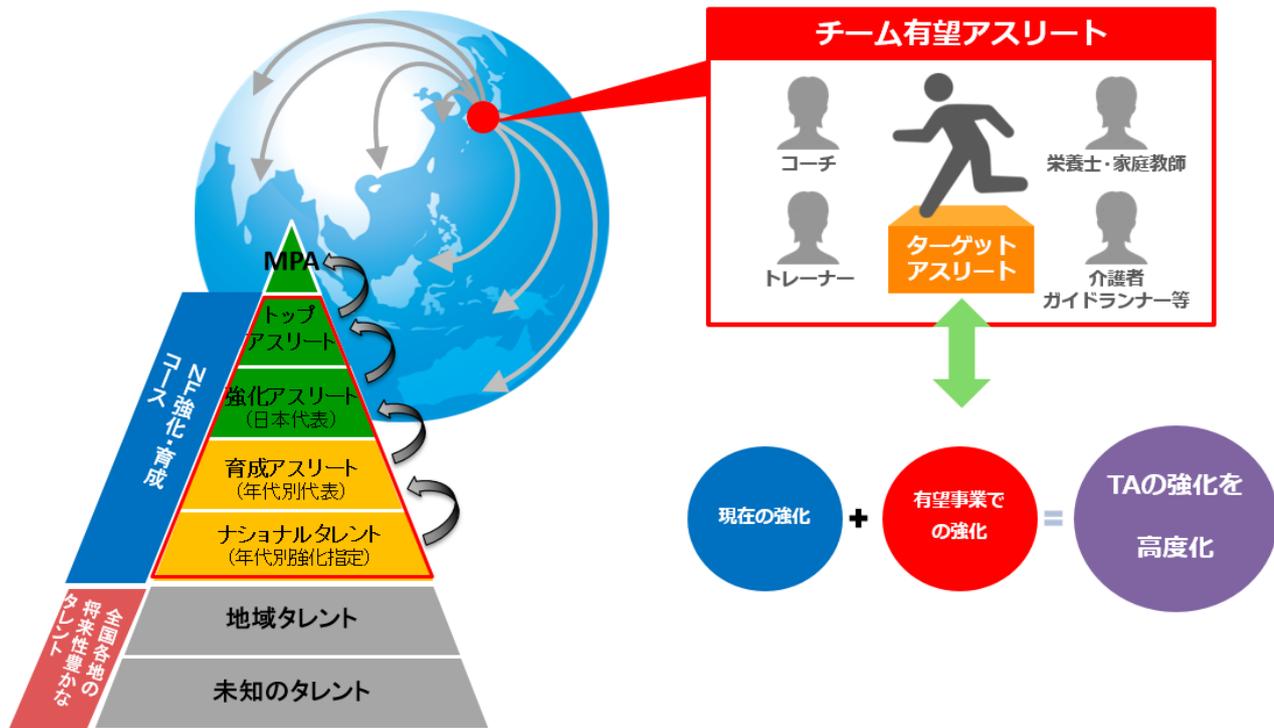
■本事業の主な取り組み

- プロジェクトの推進(ターゲットアスリート選定会議、検証・評価会議、推進会議の開催等)
- ターゲットアスリートに特化したターゲットアスリート海外強化プランの策定及び実施
- 海外強化活動に係るモニタリング

<本事業内容>

コンセプト

将来有望なアスリートを世界最高レベルの強化環境へ派遣し、**2大会後のOG・PG大会で金メダル獲得を目指す**



有望アスリート海外強化支援ターゲットアスリート プロフィール

追加ターゲットアスリート

委託競技団体：公益財団法人全日本スキー連盟

アスリート名：三木 つばき (みき つばき)

生年月日：2003年6月1日 性別：女 所属：株式会社キャタラー

実績：2019年世界ジュニア選手権 PSL 2位、ヨーロッパカップ～ラチーネス PSL 優勝、2019年全日本スキー選手権大会スノーボードアルペン PGS 優勝

令和元年度の本事業での主な活動予定：ドイツ 10月、アメリカ 11月

アスリート名：川上 蒼斗 (かわかみ あおと)

生年月日：2004年7月12日 性別：男 所属：オールアルビレックス

実績：2018年ジュニア世界選手権 SS 8位、2019年ジュニア世界選手権 BA 2位

令和元年度の本事業での主な活動予定：アメリカ 12月、カナダ 2月

既存ターゲットアスリート

委託競技団体：公益財団法人日本陸上競技連盟

アスリート名：サニブラウン アブデルハキーム

生年月日：1999年3月6日 性別：男 所属：フロリダ大学

実績：2019年日本陸上競技選手権大会 100m・200m 優勝、100m 日本記録更新 (9秒97)

令和元年度の本事業での主な活動予定：海外派遣 (フロリダ大学)、トレーナー派遣、専属コーチ契約

委託競技団体：公益財団法人日本水泳連盟

アスリート名：金戸 凜 (かねと りん)

生年月日：2003年7月18日 性別：女 所属：セントラルスポーツ/目黒日大高校

実績：2018年ダイビング GP シンガポール 10m 高飛込 優勝、2018年ダイビング GP ゴールドコースト 10m 高飛込 2位、2019年日本室内選手権 10m 高飛込 優勝

令和元年度の本事業での主な活動予定：オーストラリア 5月、6月、10月、1月

委託競技団体：公益財団法人日本テニス協会

アスリート名：綿貫 陽介 (わたぬき ようすけ)

生年月日：1998年4月12日 性別：男 所属：グローバルプロテニスアカデミー

実績：2018年兵庫ノアチャレンジャー 2位

令和元年度の本事業での主な活動予定：ヨーロッパ 5-6月、アメリカ 8月、オーストラリア 12-1月

アスリート名：佐藤 久真莉 (さとう ひまり)

生年月日：2002年4月10日 性別：女 所属：富士薬品

実績：2019年フアヒン2 (ITF15,000) 2位

令和元年度の本事業での主な活動予定：ヨーロッパ 7-8月、オーストラリア 12-1月

委託競技団体：公益財団法人日本卓球協会

アスリート名：張本 智和（はりもと ともかず）

生年月日：2003年6月27日 性別：男 所属：木下グループ

実績：2018年ITTFワールドツアー・ジャパンオープン（シングルス）優勝、2018年ITTFワールドツアー・グランドファイナル（シングルス）優勝、2019年ITTFワールドツアー・香港オープン（シングルス）2位、2019年ITTFワールドツアー・ジャパンオープン（混合ダブルス）2位

令和元年度の本事業での主な活動予定：中国 6月、ポルトガル 8月

アスリート名：平野 美宇（ひらの みう）

生年月日：2000年4月14日 性別：女 所属：日本生命

実績：2018年ワールドカップ（団体）2位、2018年世界選手権（団体）2位、2019年世界選手権（シングルス）ベスト8、2019年ITTFワールドツアー・チェコオープン（シングルス）2位（ダブルス）2位、2019年アジア選手権（団体）2位

令和元年度の本事業での主な活動予定：中国 5月、6月、2月

アスリート名：伊藤 美誠（いとう みま）

生年月日：2000年10月21日 性別：女 所属：スターツ

実績：2018年ワールドカップ（団体）2位、2018年世界選手権（団体）2位、2018年ITTFワールドツアー（シングルス）優勝2回（ダブルス）優勝4回、2018年ITTFワールドツアー・グランドファイナル（ダブルス）優勝、2019年世界選手権（ダブルス）2位、2019年ITTFワールドツアー・香港オープン（シングルス）2位、2019年ITTFワールドツアー・ブルガリアオープン（混合ダブルス）優勝

令和元年度の本事業での主な活動予定：中国 7月

アスリート名：早田 ひな（はやた ひな）

生年月日：2000年7月7日 性別：女 所属：日本生命

実績：2018年ITTFワールドツアー（ダブルス）優勝3回、2018年世界選手権（団体）2位、2018年ITTFワールドツアー・グランドファイナル（ダブルス）優勝、2019年ITTFチャレンジブラス（シングルス）優勝3回、2019年世界選手権（ダブルス）2位、2019年ITTFワールドツアー・ジャパンオープン（混合ダブルス）2位

令和元年度の本事業での主な活動予定：ドイツ 11月、カナダ 12月

委託競技団体：公益財団法人全日本柔道連盟

アスリート名：阿部 一二三（あべ ひふみ）

生年月日：1997年8月9日 性別：男 階級：66kg級 所属：日本体育大学

実績：2018年グランドスラム・エカテリンブルグ 優勝、2018年世界選手権 優勝、2018年グランドスラム・大阪 2位、2019年世界選手権 3位

令和元年度の本事業での主な活動予定：アメリカ 1月、オーストリア 1月、フランス 2月

アスリート名：芳田 司（よしだ つかさ）

生年月日：1995年10月5日 性別：女 階級：57kg級 所属：コマツ

実績：2018年グランドスラム・パリ 2位、2018年世界選手権 優勝、2018年ワールドマスターズ
優勝、2019年グランドスラム・デュッセルドルフ 優勝、2019年世界選手権 2位

令和元年度の本事業での主な活動予定：オーストリア 1月、フランス 2月

※一ノ瀬メイ選手（一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟）については、平成30年度までターゲットアスリートとして活動。令和元年度については、辞退

※2019年9月26日時点の情報です。大会実績は2018年以降を主に記載しています。